

発行日 2013年12月9日

発行者 会長 庄村靖弘、事務局長 古畑俊彦、事務局次長 三ツ山栄勇、事務局次長 鶴見健二

## 第51回定期演奏会開催



11月4日（月）長野市「ホクト文化ホール中ホール（旧名称 長野県文化会館）」、11月9日（土）松本市「ザ・ハーモニーホール（松本市音楽文化ホール）」にて第51回定期演奏会が開催されました。クラブ員数50名、その内一年生が23名と若い力が定演を盛り上げて



いました。上記写真は一年生も参加しての第2部の演奏の一コマです。この演奏会に同窓会員の多数聴きに来てくれました。

### 《同窓会会員からの感想》

久しぶりに現役演奏会を生で聴かせてもらいました。昨年の50周年で40年ぶりに楽器を手にした組ですので、演奏技術以外の感想を述べます。我々のときより格段に上手になっており、洗練された感じですが、学生らしい若々しい熱気が、いまひとつ感じられませんでした。600余名収容の立派なコンサート・ホールでしたが、空席が目立つ、客の入りも影響していたかもしれません。観客動員に、同窓会が積極的にバックアップしなければいけませんね。

演奏会を休日の昼間にしてもらおうと、その日に合わせて、同窓会、同期会などを企画して、盛り上げることができるのではないのでしょうか。演奏後の現役と同窓会との交流会などもあるといいですね。さて、話を演奏会に戻します。

第1部は、マネンテ、ボッタキアリのオリジナル曲で、女性指揮者の抑えた指揮ぶりが印象的でした。

全信大マンドリンクラブ創部間もなく、未熟だった演奏技術を向上させるべく、マネンテの難曲「メリアの平原に立ちて」に挑戦したあの頃のことを思い出しながら聴いていました。

第2部の1年生を交えた、ポピュラーの編曲物は、全曲クラブ員の編曲で楽しめました。最後の「交響組曲パイレーツオブカリビアン」は、肩の力が抜けたのか、中々迫力もありました。

第3部の日本人作家によるオリジナルは、正直よくわかりませんでした。50周年の時も感じましたが、最近の日本人作家の曲は難解です。（年のせいですね）

今年は1年生も多数入部されたようです。来年の演奏会は、立ち見で聞きたいものです。

（S45年卒 伊東義敏）

## 甲信越支部より

### 第一回定期総会を開催

来年の同窓会総会・ミニコンサートに向け  
「マドンナの宝石」などを練習



写真 ミニ演奏会のリハーサル場面



写真 第一回定期総会

11月17日（日）千曲市の「きばらし」において、遅ればせながら SUMC 同窓会甲信越支部の総会（発足式）を滞りなく実施することが出来ました。出席者は15人と、少し寂しかったですが、参加出来なかった方から数名、次回は是非参加したい、家族の介護で参加出来なく残念です、などの便りが寄せられていました。このように参加者は予定していたより少なかったけれど、中身は充実した総会（発足式）となりました。

まず、約3時間の練習をみっちり行った後、ミニコンサートが行われました。曲目は50周年記念式典から「テキエロディヒステ、みかんの花咲く丘、丘を越えて、山峡」。そして第8回定演曲「マドンナの宝石」、新曲「童謡“春夏秋冬”」、エンディング（アンコール扱い）に「信濃の国」を演奏しました。

ミニコンサートに続き、総会にて甲信越支部・役員立上げの経緯、会則、今後の活動について等の説明・提案がなされ、意見交換の結果、了承を得て無事総会を終了しました。会則は添付資料を開けて下さい。

また、来年の同窓会本部総会・ミニコンサートには、甲信越支部としても参加しよう。候補として「マドンナの宝石」、「童謡“春夏秋冬”」が挙げられました。

懇親会では、会場のご主人の粋な心遣いか、マツタケ入りの鍋も振舞われて非常に楽しい時を過ごすことが出来ました。

SUMC 同窓会甲信越支部役員は下記の通りです

支部長；	日野 博明	(S47 織)
幹事長；	金井 正広	(S50 工)
幹 事；	鶴見 健二	(S44 農)
	林 次信	(S45 工)
	近藤 義盛	(S49 織)
	市ノ瀬 茂	(S53 工)
会 計；	林 典子	(S45 教)
監 査；	近藤美代子	(S51 織)



写真 懇親会

寄稿 日野 博明さん

## 西日本支部より活動報告（10月・11月）

寄稿 伊藤雄二さん

9月16日(月)敬老の日、名古屋市光城小学校にて50周年で弾いた曲を演奏しましたが、10月は「そろそろ次の曲にチャレンジしよう!」ということで武井守茂の「くだものの舞曲集」や、服部正編曲の「花」「この道」「エスパニアカーニ」等の練習を開始しました。10月は姫路市で、11月は名古屋市で練習しました。また、今年の秋から輪違さんが参画し、ベースの快い響きが皆を癒してくれています。

### ① 10月26日(土)練習:姫路市音楽演劇練習場

前列中央は須原さん、前列左端は輪違さんです。後列右端の元気溢れる女性は久野さんの娘さんです。現在、姫路城は改装工事中で、普段は見ることのできない処を見学できました。(写真は天守閣の真横)



### ② 11月23日(土)練習:名古屋市光城小学校・特活教室

右は秋深まる名古屋城周辺



集合写真は2枚とも、練習後の食事会のものですが、練習もきちんとやっていますよ! (練習に必死で、写真を撮ることを忘れていました。)

来年以降の予定

1月にはメンバーの家族の皆さんを招き、日ごろの感謝の意味を込めて演奏会を開催します。その後は今年の秋に実施した敬老の日演奏会や、繊維学部中部地区同窓会など、呼びのかかっている色々な企画に参画出来るよう準備を進めます。

## **S57 卒業生が木曾路に集合** **積もる話題に事欠かず**

去る11月16～17日、S57卒業生が、1泊2日で、木曾路に集合しました。

朝夕は、冷え込んだものの、穏やかな小春日和に恵まれ、雄大な御嶽山が、鮮やかに歓迎してくれました。

長年の海外赴任から帰国した岡村君や、同期で初めて孫が生まれた北原さんなど、積もる話題は事欠かず、語らいにカラオケに、秋の夜長は遅くまで盛り上がりました。

翌日は、漆器に地酒、栗菓子に開田高原特製ソフトクリームと買い漁り、メは新そばと奈良井宿のコーヒーで、またの再会を誓い合いました。



村瀬 佐藤夫人(旧姓小山 S59 卒) 北原(旧姓春日) 山口(旧姓南場) 丹羽(旧姓窪田) 海野 小林  
石黒 佐藤 縣 岡村

寄稿 縣 俊明さん (昭57年卒)

次へ↓

## トピックス その2

### 熟年のみなさんへメッセージ

#### 第3回岩手県フラメンコギターコンサートでソロ演奏

あれから（50周年記念祭）もう1年になりますが、その後かわりありませんか？

私は、今年も岩手県フラメンコギター協会の第3回コンサートに参加しました。9月23日に北上さくらホール、10月19日盛岡劇場の小ホールで演奏し、北上136名、盛岡100人に聴いていただきました。北上の第2部のソロ、ソレアレス演奏時左人差し指が痙攣して動かなくなり、2回途中休憩（笑）しながらも曲の途中をかなり省略

して、最後は何とか弾けました。練習で指の使い過ぎですかね？？1部の通りゃんせ・赤い靴フラメンコは、昭和42年定演、幼き日の思い出の中からフラメンコ調にアレンジしました。盛岡では少しミスがあったものの指は動いてくれて上手く弾けました。-略-熟年のみなさん、冬に向けて体調管理しっかりやりましょう。それではまたの日に



写真：右端が菅原さんです。

寄稿 菅原 肇さん（昭43年卒）

## トピックス その3

### 繊維学部にてビートたけし来校

#### 来年1月 放送「黒い福音」



繊維学部の講堂では時々映画やテレビのロケが行われていますが、今年の5月にもビートたけしと竹内結子、瑛太が来てドラマのロケをしていました。

このドラマはテレビ朝日開局55周年記念ドラマ「黒い福音」で来年の1月に放送される予定です（詳細日時は未発表）。

興味のある方は是非御覧下さい。

記事・写真投稿 金井正広さん

#### 《お願い》

①住所など変更された場合 ②メールアドレスに登録されていない方（BCC送信します）又は変更された方、ご面倒ですが下記へご連絡下さい。

郵送 〒389-0602 長野県埴科郡坂城町中之条1488-6 鶴見 健二

FAX 0268-82-864 メールアドレス [tsuru3taro3keiko3@grape.plala.or.jp](mailto:tsuru3taro3keiko3@grape.plala.or.jp)

又はSUMC同窓会HPの連絡用フォームへ